



Good bye Perio プロジェクト

「治療は終わってからの
大切」

治療が終了し今現在、お口の中は健康を取り戻した状態にあります。このまま何もしなければ虫歯や歯周病が再発してしまう危険性があります。

虫歯や歯周病にならないためには定期的な検診や積極的に予防を行うことが重要です。

定期的に来院していただくことにより、悪いところを早く見つけて早期に治療をすれば治療にかかる時間も費用も大幅に減らすことができますし、歯石除去などを行うことによって、かなりの確率で病気を予防することができます。

定期検診

(メンテナンス)は

必ず受けていただくことをお勧めします♪



～あなたの声を聞かせてください(患者さまの声)～

このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。

長年先生のお父様にお世話になっていましたが、今回こちらを紹介されて、気分はとても良いです。家族にも教えてあげたいです。いろいろわかりやすく、ありがとうございました。

(匿名希望さん)

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



歯っぴ～通信

平成 27 年 8 月号 Vol.91



セミしぐれ!!大合唱!!

こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。いよいよ夏本番! 8月ですね。西川沿いもセミの大合唱が始まりました。暑い日が続きますが、お互い熱中症に気をつけましょうね。無理をせず、こまめな水分補給をしましょう。7月には、4年ぶりに岡山に台風が上陸しましたが、みなさんのお近くでは被害はなかったですか? 農作物に少し被害がでているようなので心配です。テレビで桃農家さんが、「今年落ちた桃は諦めることができますが、枝が折れてしまって、来年も実になる予定だった桃のことを思うと残念です。」というようなことを言われていました。確かにそうだなと思ったのです。目先の損失に目がいってしまいがちですが、実はそれ以降も損失が続くんですね。私は、歯科医ですが、患者さんと向き合うときに、同じようなことを思います。目の前の治療が一過性のものになっていないか? 根本的なものを治さないとこれからは不具合が生じるのではないだろうか? と自問しているのです。桃農家さんは、「新しく木を植えることで、まかないます。」というような解決策をしめていました。歯科だけでなく、医療に携わる場合、「新しく木を植える」という方法は使えないのです。桃農家さんのお話を聞きながら、そんなことを思いました。暑い夏ですが、お互い体には気をつけましょうね。

院長 池上 誠

噛み合わせのお話③1～噛み合わせと夏バテ～

今回は、噛み合わせと夏バテのことを話題にしたいと思います。噛み合わせと夏バテって関係あるの?と思われるかもしれませんが、このコーナーですとお話しているように、自律神経が安定し、体温も安定し、発汗量も安定します。夏場には、どうしてもクーラーの部屋に入りっぱなしで、それだけでも自律神経を刺激しますよね。噛み合わせに不具合があると、それが加速され、不調をきたしてしまいます。体が冷えてしまい、外との温度差についていけず、不眠になったり、汗がかけなかったりということから、夏バテになってしまう可能性があります。もちろん噛み合わせを調整したからと言って、それが夏バテ対策の全てとは言えません。しっかり食事をとって、リラックスする時間をとって、湯船に浸かるなどして体を温めることが大事だということは言うまでもありません。ただ、噛み合わせの治療で、何かの一助になると考えています。夏場に調子が悪くて、噛み合わせのことが気になる方は、お気軽にお声かけくださいね。

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行: 池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731